

ターミナルリザーブ

1.50

特長

Reserve Terminal

- アナログルーターが、アナログブロック端子の配線リソースを使用するのを防ぐ
- ファームウェアによる、アナログブロック端子の配線リソースへの安全なアクセスを提供する

概要

ターミナルリザーブ コンポーネントは、コンパレータやピンに接続されたアナログ配線といったコンポーネントに接続されたアナログ配線リソースを予約します。これは、大半の設計では必要ない高度な機能であり、慎重に使用する必要があります。

ターミナルリザーブ の用途

ターミナルリザーブ コンポーネントは、ユーザのファームウェアが、指定された端子の接続情報を持つアナログ配線レジスタを変更する時に使用されます。ターミナルリザーブ コンポーネントは、ユーザのファームウェアと自動アナログ配線機能によるアナログリソースの競合を防ぎます。

入出力の接続

ここでは、ターミナルリザーブ コンポーネントのさまざまな入出力接続について説明します。

connect – 入力/ 出力

自動配線の対象外とする端子に接続します。ターミナルリザーブ は単一の端子にのみ接続できます。一部のコンポーネントは、1 つの端子を内部で複数のコンポーネントに接続している場合があることに注意してください。この場合、ターミナルリザーブ は使用できません。ターミナルリザーブ が接続されたコンポーネントは、Design-Wide Resources Directives Editor で配置を固定する必要があります。

コンポーネントパラメータ

ターミナルリザーブ には、すべてのコンポーネントに存在する内蔵パラメータ以外、設定できるパラメータはありません。

配置

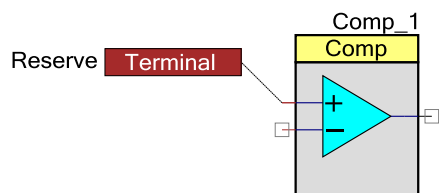
ターミナルリザーブ が接続されるコンポーネントは、固定配置を指示される必要があります。これは、予約される端子が充分定義されていることを明確にするためです。ターミナルリザーブ コンポーネント自体には配置コントロールはありません。

リソース

接続された端子は ターミナルリザーブ コンポーネントとだけつながります。これは、アナログルータが使用できない配線リソースを指定するためです。

機能の詳細

通常アナログルータは、信号を配線するために使用されていないハードウェアブロックの端子を使用できます。たとえば、アナログルータはコンパレータ入力端子を使って AGL[0] を AGL[1] に接続できます。ファームウェアが手動配線の端子を使用する場合は、その端子に ターミナルリザーブ コンポーネントを接続しておく必要があります。これにより自動アナログ配線との競合を防ぎます。また、Analog Constraint または Analog Reserve コンポーネントを使用して、端子が接続されるリソースを識別または保護する必要があります。次の例は、コンパレータの '+' 入力を予約します。



コンポーネントの変更

ここでは、過去のバージョンからコンポーネントに加えられた主な変更を示します。

バージョン	変更の説明
1.50.b	端末からワイヤガイドを削除する外観の変更
1.50.a	データシートのマイナーな編集と更新

Copyright © 2005-2012 Cypress Semiconductor Corporation. 本文書に記載される情報は、予告なく変更される場合があります。Cypress Semiconductor Corporation は、サイプレス製品に組み込まれた回路以外のいかなる回路を使用することに対しても一切の責任を負いません。特許又はその他の権限下で、ライセンスを譲渡又は暗示することはありません。サイプレス製品は、サイプレスとの書面による合意に基づくものでない限り、医療、生命維持、救命、重要な管理、又は安全の用途のために仕様することを保証するものではなく、また使用することを意図したものでもありません。さらにサイプレスは、誤動作や故障によって使用者に重大な傷害をもたらすことを合理的に予想される、生命維持システムの重要なコンポーネントとしてサイプレス製品を使用することを許可していません。生命維持システムの用途にサイプレス製品を供することは、製造者がそのような使用におけるあらゆるリスクを負うことを意味し、その結果サイプレスはあらゆる責任を免除されることを意味します。

PSoC Designer™ 及び Programmable System-on-Chip™ は、Cypress Semiconductor Corp. の商標、PSoC® は同社の登録商標です。本文書で言及するその他全ての商標又は登録商標は各社の所有物です。

全てのソースコード(ソフトウェア及び/又はファームウェア)は Cypress Semiconductor Corporation (以下「サイプレス」)が所有し、全世界(米国及びその他の国)の特許権保護、米国の著作権法並びに国際協定の条項により保護され、かつそれらに従います。サイプレスが本書面によるライセンスに付与するライセンスは、個人的、非独占的かつ譲渡不能のライセンスであって、適用される契約で指定されたサイプレスの集積回路と併用されるライセンスの製品のみをサポートするカスタムソフトウェア及び/又はカスタムファームウェアを作成する目的に限って、サイプレスのソースコードの派生著作物を複製、使用、変更、そして作成するためのライセンス、並びにサイプレスのソースコード及び派生著作物をコンパイルするためのライセンスです。上記で指定された場合を除き、サイプレスの書面による明示的な許可なくして本ソースコードを複製、変更、変換、コンパイル、又は表示することは全て禁止されます。

免責条項: サイプレスは、明示的又は黙示的を問わず、本資料に関するいかなる種類の保証も行いません。これには、商品性又は特定目的への適合性の黙示的な保証が含まれますが、これに限定されません。サイプレスは、本文書に記載される資料に対して今後予告なく変更を加える権利を留保します。サイプレスは、本文書に記載されるいかなる製品又は回路を適用又は使用したことによって生ずるいかなる責任も負いません。サイプレスは、誤動作や故障によって使用者に重大な傷害をもたらすことが合理的に予想される生命維持システムの重要なコンポーネントとしてサイプレス製品を使用することを許可していません。生命維持システムの用途にサイプレス製品を供することは、製造者がそのような使用におけるあらゆるリスクを負うことを意味し、その結果サイプレスはあらゆる責任を免除されることを意味します。

ソフトウェアの使用は、適用されるサイプレスソフトウェアライセンス契約によって制限され、かつ制約される場合があります。

